

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 10月 31日
留学先大学	ザルツブルク大学（日本語名） Paris Lodron Universitat Salzburg（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称：  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年9月～2025年2月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
学年 ※出発時の本学での学年	4年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

過去に留学されていた方の報告書を見たり、ビザについての情報は note、オーストリアの生活全般については「ちょっとオーストリアに行きたいんだけど」というサイトが役に立ちます。ドイツ語の知識がなくても英語で生活できますが、スーパーや街の看板などは翻訳機が必要です。

## II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：	申請先：
ビザ取得所要日数： （申請してから何日/ 何週間要したか）	ビザ取得費用：
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
<p>オーストリアは 180 日までの滞在ではビザが必要ないため、取得しませんでした。ただ、オーストリアは学生ビザがあればアルバイトができ、当初はアルバイトをしたいと考えており、そのためだけにビザを取得しようと書類などを準備していました。ビザは現地到着後に手続きですが、日本で用意しなければいけない書類が結構あり時間もかかるので、一年滞在の方は早め早めに動くことをおすすめします。note に詳しくまとめてくださってる方がいるので参考にしてみるといいと思います。</p> <p>ただ現地についてからもビザ取得のために色々動かないといけなかったり取得がなかなか難しいようで、周りの日本人は苦勞している印象です。個人的にはビザ取得のために必要な残高証明の用意と、ビザ申請料の料金と取得にかかる労力、そして本来はビザが必要ない日数なので審査が下りないかもしれない、おりてもそれでもアルバイトができるとは限らないというコストを考えやめました。</p>	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

特にはないと思います。

## III. 現地到着後のながれ

### 1. 到着時の様子

利用航空会社	エミレーツ航空				
航空券手配方法	skyticket ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ザルツブルク空港	現地到着時刻	9月12日 14:00		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ( )
移動の所要時間	キャンパスは通さず、寮に向かいました。				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

バス乗り場の前に自動券売機でチケットは買うことができます。寮の場所によりますが1時間券で平気だと思います。バスのチケットのシステムが違い、最初はわからなくて焦るので、事前に調べておくとう安心だと思います。

大学到着日	月 日 時頃
-------	--------

### 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ( )	
住居の申込み手順	大学寮はないので、大学からメールで送られてくるサイトや過去の報告書を参考にしました。私は oead というサイトで寮に apply しました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前に決まりました。最初の apply で第三希望までだしましたが、すべて埋まっており waiting list に入れたのち、希望したところではない寮でもよければ空きがでたとメールが来たのでそこに決めました。

自分で鍵をピックアップして入居になるので、到着日から入寮しようと思ひ、到着時間もオフィスアワー中だったので問題がないと思ひピックアップ場所にいったら誰もおらず、アポイントメントをとらなければいけなかったことが発覚し、一日目泊まる場所がなくなるというトラブルが起きました。急遽エアビーを予約し、ウーバーで移動しました。是非こうならないように事前にチェックしてください。

International kolleg という寮に住んでいますが、キッチン設備や家具の少なさなどほかの寮にくらべてあまりよくないと感じるのでおすすめはしません。電子レンジが基本どこの寮もついているのになくて不便だったので買いました。私は二人部屋に住んでいますが他人と暮らすのは想像より大変なので、総合的にみてフラットルームのような形態の寮が交流もしつつ自分のスペースも守れるのでそっちの方がよかったと思います。良い点としては徒歩10分圏内にバス停もスーパーもショッピングモールもあり、キャンパスも近いのでそこは便利だと思います。

実際到着後でないと寮の雰囲気や家の周りについてはわからないことも多いと思うので、到着してから寮に直接出向くのもアリだったのかなと思ひました。半年間の滞在なので我慢できますが、もし一年だったら2セメスター目から寮を変えていたと思ひます。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9/16-オンラインで 9/23-対面で
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容と様子は？	一週目は履修登録やシステムについてが主で、二週目からは交流のイベントやキャンパスツアーを含むオリエン。1週目に参加できなくても大体同じことを2週目でも聞けるので、無理に参加する必要はないと思う。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月30日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	
Meldezettel という住民登録をする必要がある。私は鍵をピックアップしたときに寮のサイン入りの申請書もらったので、必要情報を記入し、パスポートと一緒に役所へもって行って、5分ほどで手続きは終わる。一応到着後3日以内に行う必要があるが、私は役所の休みがかぶったことで4日目になってしまったが問題なかった。ネットでアポイントメントをとる必要があると見てとってから行ったが、行ったときはそれほど混んでいなかったしとらなくても大丈夫だった。	
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
Bank Austria で開設した。学生なので無料なうえ、70ユーロのバウチャーをもらった。それで電子レンジを買った。ネットで開設を試みたが外国籍だからカリジェクトされてしまったので、アポイントメントをとって支店にて開設してもらった。パスポートと学生証と住民票が必要。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
Hofer というスーパーの Hot という e-sim をネットで手続きした。月50ギガほどで9ユーロくらい。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 出発前に（ 月 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に（9月後半日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
定員に達していて waiting list に入っているも、留学生なら入れてもらえることがある。	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	

**Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入**

	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00							
8:00							
9:00					自由	自由	自由
10:00							
11:00							
12:00							
13:00			授業				
14:00			授業				
15:00	授業			授業（不定期）			
16:00	授業			授業（不定期）			
17:00		授業		授業（不定期）			
18:00	アートクラブへの参加	授業		授業（不定期）			
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

## Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

私は、国際日本学部で学んできたことを実際に身をもって実感したいこと、また就職活動や将来を考えた際に、留学をずっとしてみたいと思っていたながら行動に起こしていなかったことに気づき、今がラストチャンスだと思ったのと、海外に自分の身をおいて自立して生活する経験をする事で将来の視野や選択肢を広げたいと思い留学を決めました。

私は2021年入学の2025年卒業予定でしたが、やっぱり交換留学をしようと決意したのが3年生の春だったので、3年秋学期に出願、合格、4年春学期を休学、4年秋学期で復学して留学（現在）、帰国後の春学期また明治大学に在学して、九月卒業を目指し、2026卒として就職というスケジュールになりました。3、4年生で留学をしたいと思っている人で、卒業や就活のスケジュールが懸念になっているならば、そこはなんとかかなると思います。だけど、同じ年の人たちと別の事をしていることは想像以上にプレッシャーになります。交換留学は2年生に行く人が多いと思うので、周りの同級生で同じ状況の友達が少ないというのも精神的にきついし、卒業を遅らせてまで来たんだから何か達成しないと、というプレッシャー、ここまでする意味あったのかな、という不安で辛くなることも多かったです。だけど、メリットもあると思います。大学四年間で学んできたことを留学先の生活に生かすことができたり、今だからこういう風に考えられるな、と思うこともあります。いい意味でも悪い意味でも自分の芯がある程度固まった状態での留学なので、2年生などで渡航することに比べて、何かを獲得していくというよりも、自分と向き合って自分について知る、という側面が大きくなると思います。かなり自由な時間が多く、パーティーなどもあります。留学生向けのイベントがすごく多いわけでもないの、自分のやりたいことがある人は向いている留学先だと思います。

国際日本学部では他国から見た日本というテーマに沿った学びが提供されていると思いますが、実際に日本と距離も遠く何もかもが違う地で外国人として生活することで、そこで学んだことを実際に身をもって体験できているなと思います。辛いことも多いですが、日本の家族や友人に頼りつつ生活をやり切りたいと思います。